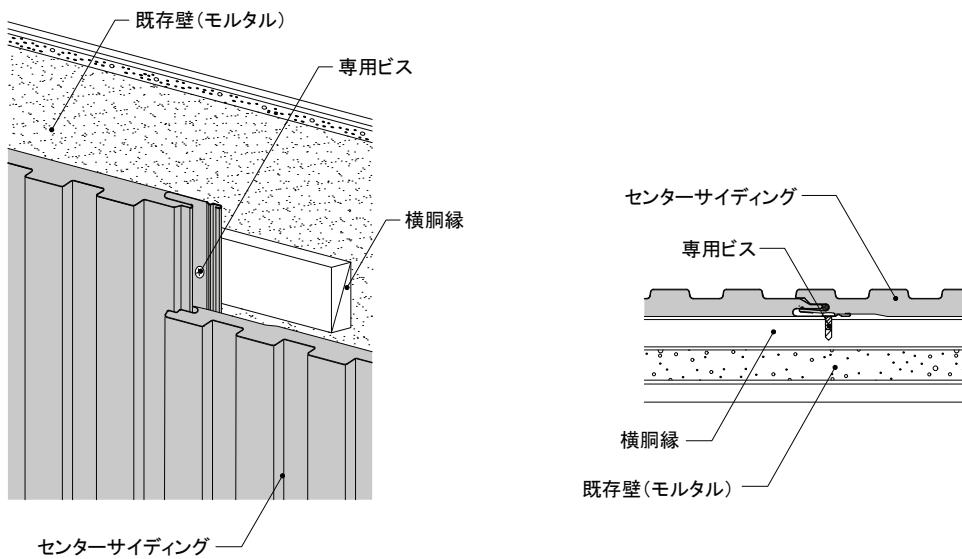


セントーサイディング	工法	下地	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	縦	横胴縁@500mm以下

5) 左右接合部

- 実を確実に嵌合させ、専用ビス(ステンレスビス $\phi 4.1\text{mm} \times 16\text{mm}$)で実部に留め付けます。
- 本体2枚ごとに働き幅と水平を確認しながら施工します。



6) 入隅部

① 土台 N見切縁18+N端部カバー

- 入隅50を取り付け、捨てシーリングを図のように両側端部に施工します。
- セントーサイディング下端は必要に応じてNS型段付パッカ材を貼り付け、N端部カバーに差し込みます。(※1)
- 図のように捨てシーリングを施工し、N見切縁18を取り付けます。
- セントーサイディング端部が柄凹部でN見切縁18に隙間ができる場合は、必要に応じて図のようにCSパッカ材を貼り付けます。(※2)
- セントーサイディングの実部に留め付けができない場合は、表面から専用ビス(ステンレスビス $\phi 4.1\text{mm} \times 27\text{mm}$)で留め付けます。

(注)降雪量の多い地域では鋼板製のN端部カバーなどを使用せず、本体の芯材を取り除くかアルミ端部カバーを使用します。なお、アルミ端部カバーを使用する場合、NS型段付パッカ材は不要です。

